

超スマート社会を切り拓く 技術トレンドを探る

* 参加募集 *

世の中に知れ渡る前の、本当の
“最先端” をゲットするチャンス！
情報は自分で掴みに行く！！

情報技術の進展により、現実世界のいろいろなモノやコトを遠隔でセンシングできるようになり、そうして集まったビッグデータを使って機械学習して高度な判断を行えるようになったり、実世界の鏡としてデジタル空間上でシミュレーションを行い最適な制御を目指す等、超スマート社会に向けての様々な研究開発が進んでいる。産業界では、これら技術の活用について関心が高い状況が続いており、AI を活用した実適用事例や、成功事例も出てきている。こうした状況の下、産業界に情報処理技術の新しい方向性を提示すべく、「超スマート社会を切り拓く技術トレンドを探る」と題して、超スマート社会に向けた事例と要素技術の進化について全6回に渡って紹介する。超スマート社会に向けた事例としては、フィールドロボットとその知能化技術、自動運転とモビリティサービスについて紹介していただく。また、要素技術として、情報セキュリティ対策（DP 連動企画として）、高速通信の5G とそのエッジ活用、AI やIoT を活用したシステムを支えるハードウェア技術とソフトウェアエンジニアリング技術について紹介いただく。

第1回 6.25 (月)

フィールドロボットの
知能化技術開発と実用化の動向

コーディネータ：
浅間 一
東京大学



第2回 7.19 (木)

『EV 化+完全自動運転+モビリティ
サービス』の必然性、開発状況、
今後の方向性を全解説

コーディネータ：
野辺 継男
インテル (株)



第3回 9.11 (火)

セキュリティ
～サイバーインシデントに備える～

コーディネータ：
寺田 真敏
(株) 日立製作所



第4回 10.3 (水)

エッジコンピューティングの
課題と未来

コーディネータ：
中尾 彰宏
東京大学



第5回 11.27 (火)

人工知能時代の
コンピューティング基盤

コーディネータ：
井上 弘士
九州大学



第6回 12.12 (水)

人工知能時代の
ソフトウェアエンジニアリング

コーディネータ：
福島 俊一
科学技術振興機構



参加費 ※本会場と遠隔会場は、参加費が異なります。

本会場参加費					遠隔会場 (関西・東北) 参加費				
参加区分	6枚	3枚	1枚	当日申込	参加区分	6枚	3枚	1枚	当日申込
正会員	86,400円	64,800円	30,240円	33,000円	正会員	60,500円	45,400円	20,300円	21,000円
一般非会員	108,000円	81,000円	37,800円	40,000円	一般非会員	75,600円	56,700円	25,300円	26,000円
学生	12,960円	9,720円	4,400円	6,000円	学生	9,100円	6,900円	3,100円	4,000円

*正会員の参加費適用は、情報処理(個人・賛助会員)、電子情報、電気、照明、映像情報の各学会個人会員および協賛企業所属の方。



遠隔会場に
東北支部が
加わりました!

参加はチケット制!!!

6枚一括購入が
断然おトク!
興味がある回を
絞って3枚 or 1枚
からの参加もO.K.